

令和3年度当初予算 新型コロナウイルス感染症対応主要事業一覧

(単位：千円)

新型コロナウイルス感染症への対応経費 **計 91,187,549**

主な内訳

1 医療提供体制整備と感染拡大防止

(1) (新) 診療・検査体制強化事業

(新型コロナウイルス感染症対策本部：医療対策班)

993,662

地域外来における診察から検査までの一貫して行う体制など、診療・検査体制を構築、強化する。

(2) (新) 入院病床確保事業 (新型コロナウイルス感染症対策本部：医療対策班)

22,770,228

感染患者等の入院受け入れのため病床を確保している医療機関の空床を補填し、病床を確保する。

(3) (新) 軽症者療養事業 (新型コロナウイルス感染症対策本部：医療対策班)

2,128,846

軽症者や無症状者が滞在するための宿泊施設を確保し、運営管理を行うとともに、医師や看護師を派遣し、病状管理を行う。

(4) (新) 医療従事者支援事業 (保健福祉部：医療人材対策室)

774,333

感染症対応を行う医療従事者等へ特別手当や宿泊手当を支給し、医師や看護師等の活動環境を支える。

(5) (新) 医師等派遣事業 (新型コロナウイルス感染症対策本部：医療対策班)

205,199

院内感染が発生した医療機関に対し、医師・看護師等を派遣した医療機関への運営協力金等の支給や感染制御チームの派遣などを行う。

(6) (新) 院内感染対策経営支援事業

(新型コロナウイルス感染症対策本部：医療対策班)

295,200

院内感染が発生し、外来診療の休止や縮小を余儀なくされた医療機関に補助金を交付し、経営を支援する。

(7) (新) 電話相談窓口 (新型コロナウイルス感染症対策本部：医療対策班)

508, 520

県民からの感染症等に係る相談や問い合わせに対応するための窓口を、引き続き設置するとともに、中核市が設置している受診・相談センターの整備に対し補助を行う。

(8) (新) ワクチン接種事業 (新型コロナウイルス感染症対策本部：医療対策班)

80, 481

ワクチンの県民への円滑な接種を実施するため、専門的相談に対応するコールセンターの設置や市町村への説明会、広報・周知などを行う。

2 社会・経済活動の維持、回復

(1) 中小企業制度資金貸付金 (商工労働部：経営金融課)

51, 611, 000

感染症により売上減少など事業活動に影響を受けている中小企業者の資金繰りを継続して支援する

(2) (新) サプライチェーン強化支援事業 (商工労働部：企業立地課)

200, 000

毀損したサプライチェーンの再構築のため、中小企業に対し生産設備の導入や調査に要する経費等を支援する。

(3) (新) ふくしま県産品EC活用事業 (観光交流局：県産品振興戦略課)

204, 642

県産品の販路拡大に向け、事業者のECサイトにおける送料やサイトの立ち上げ、運営等を支援する。

(4) (新) 県産酒流通促進事業 (観光交流局：県産品振興戦略課)

150, 679

県産酒販店の認知度向上や新規顧客の獲得に向け、応援店登録制度を導入するとともに、クーポン券の発行により、県産酒の流通を促進する。

(5) (新) 福島空港新型感染症対策事業 (観光交流局：空港交流課)

357, 870

福島空港の路線維持に向け、空港施設使用料への補助やビジネス利用への支援を行い、利活用を促進する。

(6) (新) 福島県観光周遊宿泊支援対策事業 (観光交流局：観光交流課)

905, 192

感染症により多大な影響を受けている観光業の回復に向け、宿泊助成や宿泊者特典クーポンの配布を行う。